



芋通信

2024年 11月 第4号

朝夕は空気が冷たく肌寒くなってきましたが、日中は太陽のポカポカとしたぬくもりが感じられますね。戸外で過ごすのが気持ちよく、元気いっぱい走り回っている子ども達。

日中との気温の差が大きいので、体調には十分に留意していきたいと思います。運動会では、たくさんのご協力ありがとうございました。



☆収穫の秋 大収穫☆

5月に苗植えをしたさつま芋の収穫に行ってきました。お気に入りの長靴を履いて、軍手を付け久しぶりのバスに乗り、ワクワク気分で出発！畑に着き、芋壆のレクチャーを受け、さっそく収穫スタート。力いっぱいつたを引っ張ると同時に尻もちをついてしまう子もいましたが、自分の顔よりも大きなさつまいもがたくさん採れるとみんな大喜び。腕に抱えきれないほどのさつま芋を持ち、「先生、見て！！」「こんなに大きいのが見つかったよ！」と顔に土が付いたのも気にせず嬉しそうに走り回っていました。中には、苗がどんなよの様な物だったのかを覚えている子もいて、「どうしてお芋ができるんだ？」と不思議そうに話す子もいました。次から次に出てくるさつま芋を収穫するのに大忙しで、たくさん収穫出来ました。

帰りには、収穫したお芋をみんなとても嬉しそうに持って帰っていましたね。

その日のおやつに早速ふかし芋が出ました。みんなが収穫したお芋と伝えると、喜んで食べていました！！



大きなお芋、たくさん収穫
してきました！！

小学生に向けて

就学時検診を終え、より小学校への期待も膨らんだようで最近では、ランドセルは何色にしたかの会話や「〇〇小学校に行くんだ」と嬉しそうに話している子ども達の姿を見ると、ゆり組も残り半年を切ってしまったんだと寂しく感じている私たちです。胸を張って小学校に行けるよう、名前を呼ばれたら「はい」としっかり返事をする。話をしている人がいるときには、最後まで話を聞く。時間を意識する。などを日常でも取り入れて過ごしています。又、お当番活動の他にも前に出て自分の気持ちを伝えられる機会も作るようにしています。残りの園生活でも、友達と大切な時間を過ごし、そしてたくさんの思い出を作っていきたいと思います。